体験学習ファシリテーション＜アドバンス＞

ー体験学習を活用したい人のためにー【ファシリテータートレーニング】

担当者	楠本和彦（南山大学人文学部心理人間学科教授）
概要	人間関係講座などの「体験学習」を体験された方が、教育方法としての「ラボラトリー方式の体験学習」について理解を深めるための講座です。 近年、学校や企業はもちろん医療や福祉の領域でも学習者参加型や体験学習型の教育研修が求められています。これらの教育研修を実施していく際には、学習者との対話や臨機応変な対応など、マニュアル化できない要素が大切になります。 この講座では、実際に参加者が体験学習をプランし実施してみることによって、学習者中心の教育観についての理解を深め、ファシリテーターとしての関わり方やスキルを磨くことに取り組みます。この講座自体が体験学習の場になりますから、ファシリテーターとしてのトレーニングだけでなく自分自身の人間的成長の機会にもなります。 特にアドバンス体験学習では、 ・体験学習のプログラムを自分たちで計画し実践してみる（ファシリテーター体験） ・体験学習をみずから体験してみる（参加者体験） この２つの役割を受講者が交代で体験しながら、実践的に学んでいきます。 この講座によって、 ・体験学習とは何か――体験学習の理論と実際 ・なぜ体験学習なのか――教育の原点を問う ・体験学習のすすめ方――プログラムを作り、実施するスキルを養う ・体験学習をすすめるファシリテーターのあり方――教育者の原点を問う ・体験学習の生かし方――学校、企業、病院、生涯学習などにおける体験学習の現場への応用 などを学ぶことができるでしょう。
日程	2019年2月15日（金）13:30開始　　2月18日（月）17:00終了予定（3泊4日）
定員	24名
参加資格	当センターの人間関係講座を修了された方、またはそれに準ずる経験をお持ちの方（不明の場合はお問い合わせください）
会場	南山学園研修センター（研修・宿泊） 〒466-0834　名古屋市昭和区広路町隼人30
受講料	受講料　43,200円〈税込〉 滞在費　17,025円〈税込〉予定（宿泊・食事含む）※現地徴収
メルマガ 講座報告	担当講師　楠本和彦　記 公開講座「体験学習ファシリテーション＜アドバンス＞」が、2019年2月15日～18日(3泊4日)の日程で、南山学園研修センターにて、行なわれました。 受講生は12名、スタッフは4名（担当講師：楠本、TA：横山さん、事務局：藤田さん、山本さん）でした。 本講座は、受講生が3～4名のファシリテーター・チームを構成し、チームでオリジナル実習を作成し、他のメンバー(スタッフも含む)を学習者としてラボラトリー方式の体験学習の体験学習の実習を実施し、フィードバックを受けるプログラムを中心にしています。 今回はファシリテーター・チームが３チームとなり、どのチームも会社内での研修をイメージした実習を作成されました。そして、実施後のフィードバックを通して、多くの、意味深い学びをされていました。 中には、自分の現場で、今回作成した実習を実施し、ブラッシュアップしたいという方もおられ、それぞれの方が、日常や現場に戻られた後にも、本講座の学びを活かしていっていただける感触を強くもって、講座を終了することができました。 各受講生の皆様の、知恵と熱意と努力に感謝申し上げます。現場で実施された結果を報告していただけることを楽しみにしております。